

6月22日を“世界VWビートルの日”とすることを宣言します!!

1995年6月22日を最初の記念日とし、以後、毎年この日付を“世界VWビートルの日”と呼称し、この愛らしく、魅力的で便利な車を祝福する日とすることを宣言します。

なぜ6月22日なのか?

1934年、ドイツ自動車工業国民委員会と、フェルディナント・ポルシェ博士との間である契約が交わされた。この契約に基づき、ポルシェ博士と彼の会社が、ある構想の実現のための開発を開始することとなった。この構想とは、国民車VOLKSWAGENの開発であり、この日以後10ヶ月以内に最初のプロトタイプが提案されたのです。この契約が交わされた日こそ、1934年6月22日であり、以後の栄光あるVWビートルの歴史の、まさに出発点となったのです。この日付は、地球的な気候を考慮に入れた場合北半球でも南半球でも比較的天候の安定が望まれ、世界的規模での行事が期待できます。

なにを目標とするのか?

世界で最も多くの台数が販売され、20世紀を代表する車として認識され、数多くの人々に価値ある所有車として選ばれたVWビートルを祝福するための、世界的な一日を制定しようとするものです。

なぜこの日付が〈第5回国際BAD CAMBERG VINTAGE VWミーティング〉の場で紹介されるのでしょうか?

世界中に広がるVWビートル愛好家が、このイベントのことを知っています。そして、その重要性を認識しています。このイベントには、特にVINTAGE VWおよび希少なVWが多数集合し、世界中からVW愛好家が参加するとともに、世界各国の出版物で紹介されてもいます。まさに、BAD CAMBERGにおけるこのVINTAGE VWミーティングこそ、〈世界VWビートルの日〉の宣言を行なうにふさわしい場と考えます。

この日付は正式なものではありませんし、お役所の認可を得る必要もありません。むしろこの日付は、我々の趣味の根源である1台の小さな車を記念するためのものなのです。あなたの賛同と支持こそが、この日付を現実のものとする事ができるのです。

- 発起人：●DR. BERND WIERSCH (VW博物館館長)
●H. W. LOTTERMANN (主催者)
●ALEXANDER GROMOW (ブラジルFUSCAクラブ会長)

日本語訳：“COOL-A”小野寺

